

2月27日現在作成の内容で発行します。

横浜市立緑園東小学校

令和2年 2月28日



学校だより 3月号

泉区緑園五丁目28番

TEL (811) 6710

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/ryokuenhigashi/>

おめでとう ありがとう

～6年生へのエール！～

校長 副島 江理子

暖冬で穏やかな日が多かったこの冬ですが、「新型肺炎」という大きな脅威に見舞われて予断を許さない毎日が続いております。予定されていた卒業式をはじめ行事も大幅な縮小となり、保護者・地域の皆様にも大変なご心配をおかけしております。今のところ、本校ではインフルエンザによる欠席もなく、元気に過ごしている子どもたちが殆どですが、今後も子どもたちの健康管理に務め、状況を見ながら対処をまいります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

19日にはいよいよ6年生が卒業をします。文科省、横浜市教育委員会の通知を受けて、卒業式は、在校生、保護者、来賓の参加を取りやめて挙行することとなりました。本来ですと、卒業式で保護者、地域の皆様にも6年生の成長の様子を直接お伝えさせていただくのですが、それが叶いませんので、この紙面を借りることに致します。

今年度の6年生は、創立25周年に入学し、創立30周年に卒業という節目の年を過ごした子どもたちです。特に今年度は最高学年として、本校の創立30周年を盛り上げ、一年間トップランナーとして走り続けてきました。「運動会」での英姿、「なかよし活動」での優しさはもちろんのこと、「委員会活動」等では前面に出て堂々と全校を引っ張るだけでなく、目立たないところでも知恵を絞り、最高学年として全校児童のことを考えた行動を心がけてきました。

また、30周年記念行事を契機として地域の方々と関わり、地域の方々のまち、学校、子どもたちに対するこれまでのご尽力やご厚情に触れ、地域への思いを深めました。「感謝の気持ちを未来につなごう」のテーマを意識して、「未来につなごう」とは「自分たちの学校生活をよりよくすること」と振り返りながら学校生活をつくってきたことで、心を成長させることができたと思います。

そして、「未来につなごう」の思いは「緑園義務教育学校に向けての提言」という形に見事に結実をしました。自分たちが学びたい学校の具体的な内容を考え、わかりやすくまとめ、緑園西小の6年生や教育委員会にプレゼンテーションを行いました。子どもたちの考えた学校は、子どもならではの目線に立ち、アイデアが満載で、これからの時代の主役であることを感じました。こうした経験をもとに、最後は一人ひとりが「卒業研究」で自分の将来像を描くことができました。

このように多岐に渡る挑戦をして、力を確実に身に付けてきた6年生です。小学校の卒業を前に、自分自身を振り返り、自分の成長を自分でしっかりと認めて、自信をもって新しい世界へと羽ばたいていってほしいと願っています。

卒業式は従来どおりにできませんが、小学校生活の最後に直面した難局を乗り越えて、達成感をもって卒業できるように、教職員一同、一丸となって支えていきたいと思っております。また、全校児童で、感謝とお祝いの気持ちを精いっぱい6年生に伝えられるように工夫していきたいと思っております。

保護者・地域の皆様には、一年間、本校の教育活動を支えていただきましてありがとうございました。最後まで、子どもたちをあたたかく見守っていただけますよう、よろしく願い申し上げます。